

STUDENTS

つくばスチューデント

2009年6月号



全代会合宿研修会野外炊飯

全代会だより / 大学院生の目 / 卒業生だより / 学群・学類だより

つくばスポーツライフ / つくばの仲間たち

スポーツ・デー報告 / 夏休み期間中の事件・事故を防止しよう！

やどかり祭報告 / 保健管理センターだより

つくばアクションプロジェクト (2) **T-ACT** / 学生生活実態調査を受けて (1)

2009安全ポスター募集! / CARIOの活用法 (1)

Web版つくばスチューデントURL
<http://www.tsukuba.ac.jp/public/students/>



筑波大学
University of Tsukuba



全代会議長就任挨拶

清川 朝日 (全学学類・専門学群代表者会議議長
知識情報・図書館学類 3年)



議長就任挨拶

4月30日の第一回全学学類・専門学群代表者会議(以下、全代会)本会議で平成21年度議長に就任した知識情報・図書館学類3年の清川朝日です。春日キャンパスと天王台キャンパスを往復する日々も3年目に突入しました。

全代会は、筑波大学の全学類・専門学群より選出された代表者によって構成されている組織です。学生生活に関する学生の思いを大学に意見として届け、また大学から提示された計画や構想について、学生の代表として意見を述べる役割を担っています。昨年度の全代会では教職員の方々のご尽力を頂き、学内の改修工事に関する説明会、食堂等の厚生会委託業者との意見交換会、情報環境に関する意見交換会といった学生・教職員の参加する行事を行うことができました。このように学生の意向を示す機会を数多く設けることができましたが、今後もこのような行事を有効に機能させるためにも、より多くの意見を全代会までお寄せ頂ければと思います。

学群改組に伴い全代会の組織体制が改革されて2年が経過しました。改革の内容として、座長団の構成や委員会の構成などが挙げられます。改革の後、果たしてこれらの変更が適切であったのか、これまで全代会内で評価を行うことができませんでした。今年度は、改革から現在までの全代会を見直し、更なる組織体制の整備を行います。議長としてこれを導いて行きたいと思っています。



全代会合宿研修会報告

5月9、10日の二日間にわたり、さしま少年自然の家にて全代会研修会が行われました。全代会構成員、

学生組織の代表者、教職員の参加する大規模なものとなりました。

研修プログラムとして「委員会紹介」、「学生組織の説明」、そしてメインコンテンツである「模擬本会議」を行いました。「委員会紹介」では全代会の各委員会の活動内容と今年度の活動方針を説明してもらいました。「学生組織の説明」では学園祭実行委員会、スポーツ・デー学生委員会、文化系サークル連合会、体育会、芸術系サークル連合会の各組織の方に、それぞれの組織の紹介と全代会との関係についてお話を頂きました。「模擬本会議」では、全代会として活動する上で必要な考え方を身につけるために、大学に要望を行うまでのプロセスを題材としてグループワークを行いました。全代会に求められる役割、問題解決へのアプローチ、これらを踏まえて議論を行うということの難しさを伝えられたかと思います。

今年度は準備を行う人員に余裕が無く、運営する上で無理を強いてしまったことが多々ありました。風邪などが流行りやすく、実施時期が悪いとの声もあり、次回以降の検討点として申し送りたいと考えています。

最後に、この研修会の準備に関わった全代会構成員、実施に際し多大なご協力を頂いた学生生活支援室、資金面などでの援助を頂いた紫峰会、各学生組織の方々をはじめ、御参加・御支援頂いた皆様に深くお礼を申し上げます。今後も活動に一層励んでまいります。ありがとうございました。





さしま少年自然の家にて (21.5.10)

2009年度全学学類・専門学群代表者会議構成員名簿

●議長 清川 朝日 (知識情報・図書館学類 3年)				○副議長 福山 亮介 (生物資源学類) 青山えりか (地球学類 2年)			
人文学類	座長	3	藤田 菜緒	化学類	座長	2	藤原 章男
	副座長	2	高野友理香		副座長	1	倉持 達司
	副座長	1	田幡 琢磨		副座長	1	堀籠 朋子
比較文化学類	座長	2	福田 陽平	応用理工学類	座長	2	伊川 景
	副座長	1	成井 暢宏		副座長	1	安富 陽子
	副座長	1	園田 実穂		副座長	1	杉山 知子
日本語・日本文化学類	座長	2	田中 裕祐	工学システム学類	座長	2	水野 拓郎
	副座長	1	藤原 健二		副座長	1	大竹 啓介
	副座長	1	笹山 健太		副座長	1	兒島 正典
社会学類	座長	2	望月紘一郎	社会工学類	座長	1	若宮 浩司
	副座長	3	藤井 太郎		副座長	1	宮澤 麻里
	副座長	2	安田 将人		副座長	1	石田 大和
国際総合学類	座長	2	須藤めぐみ	情報科学類	座長	3	前田 恭行
	副座長	1	浅野 マミ		副座長	2	芹川 大地
	副座長	1	宮原ちひろ		副座長	1	張 文禎
教育学類	座長	1	永田 潤	情報メディア創成学類	座長	2	財前 涼
心理学類	座長	1	水野 俊介		副座長	1	浜田 宰
障害科学類	座長	1	岡部 絢		副座長	1	戸嶋 尚香
生物学類	座長	1	永井 卓眞	知識情報・図書館学類	座長	2	広瀬 有那
	副座長	1	重政 理紗		副座長	3	清川 朝日
	副座長	1	前野 優太		副座長	1	庄司 茜
生物資源学類	座長	3	山城 恵	医学類	座長	2	桑原 聖和
	副座長	2	福山 亮介		副座長	1	殷 加耶
	副座長	1	杉本 卓也		副座長	1	永仮 晃大
地球学類	座長	2	青山えりか	看護学類・医療科学類	座長	2	杉田宗一郎
	副座長	1	谷地 繭		副座長	1	増田 勇人
	副座長	1	久保 堯史		副座長	1	片山あゆ美
数学類	座長	2	上原 伊音	体育専門学群	座長	3	伊藤森太郎
	副座長	1	中村 翔		副座長	2	古谷 真悟
	副座長	1	橋本 将英		副座長	1	加藤 明志
物理学類	座長	1	真栄 力	芸術専門学群	座長	2	岡田 遙
	副座長	1	小島 匠		副座長	2	高木 友理
	副座長	1	酒井 慧		副座長	1	成田 敬



少し遠くへ遊びに行こう

清水 健一

平成17年度 自然学類卒業
数理物質科学研究科数学専攻

つくばエクスプレスに乗って

私は平成18年に筑波大学自然学類を卒業し、現在は数理物質科学研究科の数学専攻で研究活動を行っています。つくば市に住み始めてから、かれこれ7年が経ちました。実は小さな頃は引越しが多く、つくば市はこれまでの中で最も長く暮らした町です。自分の第二の故郷であると言えるでしょう。

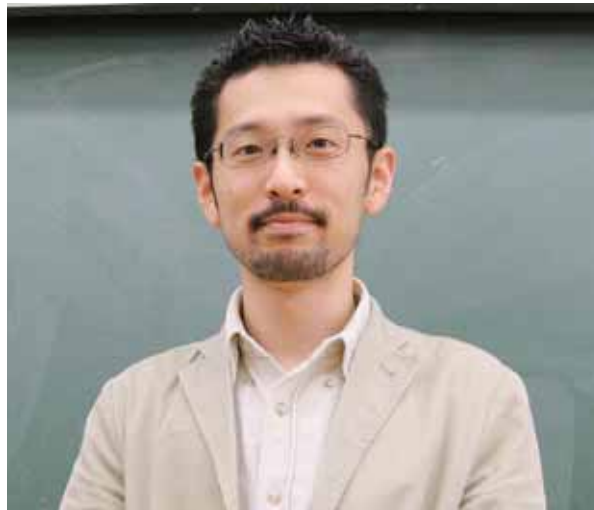
今でこそ生活に必要な一通りのものがそろっている筑波大学周辺ですが、開学当初は本当に何もなくて、田畑や森が広がっているだけだったそうです。古くから筑波に住んでいる方々には、当時と比べてなんと便利になったことかという思い出話をよく聞かせていただきました。私が入学してからも、筑波大学とその周辺は大きく変わりました。つくばエクスプレスの開通は、そのなかでも最も大きな出来事ではないでしょうか。

つくばエクスプレスの開通後は、東京方面へ行くことも増えました。多いときには、毎週のように遊びに行くこともあります。研究集会などで遠出することもあるのですが、そのような時も大変便利に使わせてもらっております。

さて、しょっちゅう筑波を抜け出して遊びに行っている私ですが、研究においても、ちょっと遠出をして楽しんでみるということが大事だと思っています。自分の専門に閉じこもらず、積極的に他分野の知識も学んでみるということです。

非専門領域との交流

冒頭でも述べたように、私の研究分野は数学です。これは数学に限らず、基礎科学を研究している方の多くに共通した悩みではないかと思うのですが、具体的に何を研究しているのかと問われるとなかなか答えに窮します。自動車やコンピュータ、携帯電話など、身の回りにある様々なものが物理学や化学の研究の賜物であることは、皆さん納得の行かれることと思います。数学という学問には、物理学や化学といった自然科学を基礎付け、記述するという側面があります。いわば、あらゆる学問の土台です。



数学があらゆる学問の土台になるということは、同時にそれが非常に抽象的であるということを含みます。これは世間に数学嫌いが多い原因のひとつであり、実際にそのような側面もあるとは思いますが、それに反して私自身は数学で扱う対象に何か生き生きとしたものを感じるときがあります。それは、数学の中の異なる分野、あるいは数学とそれ以外の領域とが、思いがけぬ繋がりを見せるときです。

私が興味を持ち、研究している対象の中の一つに『量子群』という数理解物理学に端を発する概念があります。修士時代にはこの量子群と『ゴム膜の幾何学』など呼ばれているトポロジーとの繋がりを学び、その衝撃的な展開に感動すら覚えました。このような知的な興奮を、もっと体験してみたい。今も大学院生として研究を続けている理由です。

研究には、専門領域の深い知識が必要であることは言うまでもありませんが、一方で他分野の問題意識や方法論が助けになることも少なくありません。幸い、私の入学した自然学類は、そのようなものを知るためにとても適していました。最近の学群再編により、自然学類という名称こそ無くなってしまいましたが、多くの分野を広く学べるシステムは今後も変わらないでしょう。

筑波大学というところには、いろいろな分野の研究者が集まっており、他の分野に『ちょっと遊びに行く』のに非常に適した環境だと思います。在学生の皆さんには、この良い環境を生かし、それぞれの興味の対象を広く学んでいって欲しいと思います。

鳥の目，虫の目

松尾 洋平

平成15年度 人間学類卒業
日本経済新聞社記者

職場である財務省の記者クラブにいと、電話が鳴った。

「ちょっと、これ財務省の電話番号？」

興奮したオバハンの声だった。

「なに、記者クラブ？ じゃあねえあんたたち、このムダをどうして書かないのよ」

役所への苦情の電話が、間違っって記者クラブにかかってきたようだ。

「なんで国会議員の会館をあんなにキレイに建て替えているの。国の借金がたくさんあるのにおかしいじゃない。〇〇〇〇省とかで、労働組合しかしていない連中になんで給料払っているのよ。役人は相変わらず天下りばかりじゃない」

オバハンの声は大きくなる。

「こんなメチャクチャなことしているのに、何で税金を上げようとしているの。それから……」

忘れていた庶民感覚

話の途中だったが、僕は黙って電話を切った。あと30分くらいで輪転機が夕刊を刷り始める時間だ。オバハンの心の叫びにつきあっている暇などなかった。

しかし、夕刊の仕事が一息つき、昼食を役所の食堂で食べながら、あのヒステリックなオバハンの声を出す。普通の人々の普通の感覚って、こういう感じなんだろうな——市井の人々のところについて、長らく思いを巡らしていないことに気づく。

およそ10年前。「臨床心理学を勉強しよう」と思って人間学類に入った。その頃はカウンセラーになりたかった。一人ひとりのところに向き合い、それを解きほぐすことで、世の中がすこし良くなる。そう思っていた。



でも、気ままな宿舍生活の中で、そんな志はすっかり忘れてしまった。確か臨床心理学の授業は月曜日の1限で、あまり行ってなかったか、行っても寝ていたような気がする。

マジメにやったのは社会心理学だった。アンケート調査とかは在学中、3、4回はやったと思う。卒論では中年男性200人を対象に調査をした。僕は20歳代にして、悩める日本のおっさんを語ろうとしていた。ただ、一人ひとりのところに……なんて考えはすっかり忘れていた。

ペDESTリアンを遠く離れて

卒業後、新聞社に就職し、経済のニュースで記事を書いている。ここ最近では景気とか財政とか、いわゆるマクロ経済を専門にしている。出てくる金額は兆円単位である。紙に書かれたいろいろな数字を見ながら、日本や世界の経済を語ろうとしている。

いつの頃からか僕は、モノゴトを遠くから俯瞰する鳥の目ばかりを使っていることに気づく。世の中を捉えるには、鳥の目も、虫の目も、両方必要だ。でも地面から一人ひとりを見つめる虫の目をすっかり忘れていた。

例えば今、景気が悪い。政府は多額の借金をこさえて、色々な対策をしている。でも、本当に必要なところにお金がいっているのだろうか。学校に行けない生徒、経済回復のきっかけとなる新しい技術や人材に、きちんと投資されているのだろうか。そういう具体的な話に、すっかり不得手になってしまった。

そういえば、学生のときも心理学の世界では「データ分析だけで人のところなんてわかるもんか」と、質的研究の重要性を主張する研究者がぼつぼつ出ていた。彼らの言説をふまえ、いつかは鳥の目と虫の目の両方を持った研究をしたいなあと考えていた。

新緑のペDESTリアンを自転車で行きながら、あの頃の僕はどんな夢を抱いていたんだっけかな。霞が関に吹く初夏の風のおいさをかきながら、昔抱いた想いをもう一度振り返りたい。

生物学類生のイメージってどんなものですか？

藤田 圭子
生物学類 4年

気温も湿度も上がって、「筑波の夏」が着実に近付いておりますが、初めましての方もお久しぶりですの方も、如何お過ごしですか？

さて、「生物学類」と聞いたときに皆さんはどんなイメージを持つのでしょうか？真面目、内向的、大変そう、マニアック、解剖している…といった言葉を耳にしたことがあるのですが、皆さんも…？

生物学類とはどういった学類なのか、少しでも紹介したいと思います。

「大きな可能性」×「学問する」＝「シビアな戦い」？

まずは勉強について…。生物学類は2年次から5つのコース（多様性、情報、分子細胞、応用生物、人間生物）に分かれるため、早い段階から自分が興味を持った切り口で生物学を学べます。コースによっては医学類での講義を受けることもできるなど、まさに多くの可能性を秘めている学類なのです。

また、「大学は学問する場である」とされ、学生は自ら設問して解答しようとする能動的な姿勢が求められています。「先生の言うことは疑ってかかれっ！」と、入学当初から言われてきたのはこのためでしょう。

こうした背景が影響しているのかどうかはわかりませんが、正直なところ、「成績の付け方が厳しい学類」にもノミネートされている気がします…。しかし私たちは、シビアな戦いに挑みながらも、勉強勉強勉強…となるのではなく、委員会や部活、サークルにバイト、遊びやおしゃれも楽しみながら、キャンパスライフを満喫しています♪

「学生力」が自慢☆

新歓委員さん、お疲れ様でした！これから大学説明会のお手伝いをされる方々、頑張ってください！どの学類でもこうした学生の力が必要とされる場があると思いますが、生物学類の学生力をちょっと自慢させてください。

今年の夏に生物学オリンピック（IBO）がここ筑波大学で開催されます。校内をはじめ、つくば駅や道路などに設置されている垂れ幕にお気づきでしょうか？これは数学オリンピックなどの国際科学オリンピックの生物版で、およそ60ヶ国、各国4名の選手がここ筑波大学に集い、実験試験・理論試験の成績を競う大会です。参加できるのは高校生までですが、出題され



る問題は大学1、2年生レベルの相当難しいものとなっています。

このIBOのために一昨年立ち上げられたのが、SCIBO（Student's Community of IBO in Tsukuba 2009：通称サイボ）という私たち生物学類生から成るボランティア組織です。昨年筑波大学で開催された生物チャレンジ（IBO日本代表選考のための二次試験）では、人間総合科学研究科教育学専攻・体育学専攻、NPO団体の方々とともに、その運営に大きく携わりました。日本各地から約80名の選手が集まり、SCIBOスタッフはまさに全力疾走状態。なかでも特に忙しかった場面の記憶は何故かほとんどなく、後日振り返ろうにも……なんていうこともありましたが、集った中高生の若さと笑顔、そして何よりキラキラした目に力をもらった4日間でした。

IBOでは選手の人数もSCIBOの人数も、昨年のチャレンジの規模をはるかに上回ります。多くの方々を合わせ、およそ10日間、朝から晩まで大会の運営をサポートしたいと思います！現在は本番に向け、各国選手とのコミュニケーション手段となる英語力の強化などの事前準備が進行中です。

団結力、行動力、責任感、そして学年を超えた強い繋がりがあり、参加者にとってより良い場となるように全力投球できるのが、生物学類の学生なのです。

おわりに

生物学が好きでもっと学びたいと思っている生物学類生ではありますが、虫が苦手な人も、解剖が苦手な人も、もちろんいます。大人しそうに見えて、実は結構熱いとこだってあります！もしどこかで生物学類生と接する機会がありましたら、是非是非いろいろと話してみてください。日常なことから、かな～りコアな話まで、盛りだくさんだと思います。

ここまでお付き合いいただき、有難うございました。「生物学類生」と聞いたときに抱くイメージ、変わりましたか…？



昨年のチャレンジ。選手解散後のSCIBOメンバー（一部）



キャッチボールをしよう！

川村 卓（人間総合科学研究科体育学専攻 准教授）

緑の濃い季節になってきました。戸外に出たくなる陽気ですが、一つ提案があります。それは「キャッチボールをしよう！」です。道具はグラブ2つとボール1個、グラブがなければ柔らかいボールで行ってもかまいません。さあ、今から外に出てキャッチボールをしましょう。

まず、キャッチボールは身体にいいんです。その効能とは、特に肩コリにいいことです。皆さんに一つ質問をしますが、今日、腕を肩の高さ以上に何回挙げましたか？ほとんどの人が数回いや一度も挙げていないかもしれません。現代人は腕を肩より挙げることをほとんどしません。ましてやパソコンに向かうことが多い大学人では肩甲骨周りの筋肉はほとんど動かさずに固まっています。さらには、ジャケットなどを着ると肩に衣類のすべての重さがかかります。そのため、肩を動かすことが困難になっているのです。肩を動かさないと、肩周りの筋肉の血流が悪くなり、肩コリの原因となります。キャッチボールは一旦腕（肘）を肩の高さまで挙げてから振り下ろします。このとき、グラブをはめている方の腕もよく使っています。これらの筋肉の動きに合わせて、肩甲骨が上下左右によく動くために肩コリを追い払ってくれるのです。

ですがキャッチボールがもっとも良い効能を示すのは、人と人との関係においてです。キャッチボールは「会話のキャッチボール」、「心のキャッチボール」といったコミュニケーションの隠喩として使われます。その心は、そもそものキャッチボールが、ひとりが取りやすいボールを投げ、それをもう片方の相手ががっちり受け止める「やりとり」にあります。こんな「やりとり」を続けていると、言葉はいらすとも相手とコミュニケーションが取れるようになるから不思議です。そして、長いこと共通体育で学生を見ていると、人の気持ちがボールに現れるという大げさに感じられるかもしれませんが、そんな光景を目にすることがあります。そのいくつかを紹介します。名付けて「キャッチボール診断」です。

ひたすら謝っている人…投げた瞬間、「ゴメン」と謝っている人がいます。そんなに悪いボールでもないのですけどね。キャッチボールはいつも、捕りやすい

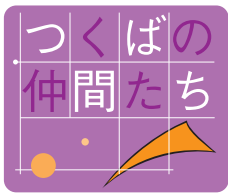


ボールとは限りません。捕りやすいだけのキャッチボールもつまらないものです。あなたは悪くない、自分にもっと自信を持ってください。

投げたボールに首をひねっている人…投げた後に難しい顔をして、首をひねっている人がたまにいます。捕球側からみるとそんなに悪いボールでもないのですが…。「自分ももっと良い球を投げられる。こんなもんじゃないんだよ」と言っているようです。あなたは自尊心がやや強いようです。謙虚にいきましょう。

近い距離で思いっきり投げる人…最近、この手の人が増えてきました。はっきり言いまして相手との気持ちの距離感がつかめていない人に多いようです。相手を考えるときに自分が捕りやすいボールは何か考えてください。そして、もっと「いい加減」でいいんです。気楽にいきましょう。

とここまで書いてきて、そもそもキャッチボールの相手をどうやって見つけるのと愚痴られそうです。でも、もしかして「いっしょにやろうか」の一言を発する勇気がないだけなんじゃないでしょうか。待っている人がいるはずですよ。とにかく投げないと始まらないんです。キャッチボールも、何事も。



カヌークラブ 私たちのカヌーライフ

黒丸 真理子（生物資源学類 3年）



カヌークラブとは？

私たちカヌークラブは、レーシング部門と、スラローム部門から成ります。

レーシング部門は、週6日桜川に足を運び、体専の学生を中心に夏の大会に向けて練習に励んでいます。人数は少ないですが、個々の意識が高く、チームとしても高い目標を掲げている精鋭チームです。今年の大会でも素晴らしい成績が期待できるでしょう。



フリースタイル

一方スラローム部門は、基本的には全国の川を巡って、川下りを楽しんでいます。スラローム競技や、流れの中で技を決めるフリースタイルをやる人もいて、楽しみ方は人それぞれです。平日は天久保池で静水練習を行い、週末は車にカヌーを乗せ、全国各地の激流や美しい溪流に出かけ、川下りをしています。よく行くのは御岳渓谷（東京）・長瀬（埼玉）ですが、長期休暇には北海道、山形の最上川、岐阜の木曾川・長良川まで出かけています。

スポーツとしてのカヌー

カヌーについて知らない方が多いと思いますが、まずは競技のことを簡単に紹介したいと思います。

レーシング部門がやっているカヌースプリントは、静水面で1人乗りから4人乗りまでの艇に乗り、一定の距離を最短時間で漕ぎ、着順を競います。

スラローム競技は流れの上流から、または逆に下流から吊るされたゲートを通る技術とゴールまでにかかった所要時間の両方を競います。

これらはオリンピック競技でもあり、去年の北京オリンピックではスラローム女子シングルでの4位入賞をはじめ、日本史上最高の成績を残しています。これから先も注目の競技です。

カヌーのおもしろさ

競技も奥深く面白いのですが、私はみんなで行く川下りがとても楽しいです。ときには自然の力を思い知らされながら力強く漕ぎ、ゆったりした流れでは会話しながらのんびり漕ぐ。同じ川でも季節や水量によって、毎回表情が違って飽きることはありません。水面に近いところから眺める景色の美しさも格別です。

競技人口の少ないカヌーですが、だからこそ他大学・団体との交流が盛んで、年齢や所属に関係なく日本各地に幅広い交友関係が持てることも自慢です。

車での長距離移動やキャンプも多く、各地の美味しいものを食べながら皆でいろいろと語り合うのも楽しいものです。

これからだんだん暑くなり、カヌーのシーズンがやってきます。川だけでなく、海や湖など日本各地でカヌーを楽しむことができます。この夏一度体験してみたいはいかがでしょうか？

また、カヌークラブでは学年・国籍関係なく、いつでも新入部員を募集しています。やってみたい！という方はぜひ一度遊びにきて下さい。

カヌークラブ（スラローム）HP：

http://www.geocities.jp/tsukuba_canoe_club/top_page.html



追い出しツアーにて

邦楽部 日本文化の担い手として

平野 貴也 (社会学類 2年)



こんにちは！邦楽部です。「ほうがくぶです」と言っても、ワードでは一発変換されず、領収書にも法学部と書かれてしまいます…今回はそんな事故を減らすべく、邦楽部について紹介したいと思います。



春の天上大風にて

邦楽部とは？

邦楽部とは箏・三味線・尺八といった日本の伝統楽器を演奏するサークルです。邦楽や伝統楽器ときくと、難しそう、厳しそう、といった感想を持たれる方もいるかもしれませんが。しかし邦楽器の音色はお正月や和風のお店などでもよく耳にすることと思えます。やってみると思っていたよりも親しみやすく、奥の深い楽器たちでもあります。

邦楽部では日本の伝統的な曲と聞いて思い浮かぶような「春の海」や「六段調」から、童謡、現代曲、映画音楽やJ-POPまで、幅広いジャンルの曲を演奏しています。

主な活動内容

普段は週に一回、楽器・流派ごとに先生に来ていただき、練習をしています。お稽古は基本的に一人ずつ行います。先生と相談しながら曲を選ぶので、初心者から経験者まで自分のペースで上達できます。

雙峰祭、天上大風、卒業演奏会ではお稽古で培った技術をもとに合奏を行います。ほかの楽器との合奏はお稽古での独奏とはまた違った魅力があります。みんなで曲を持ち寄り、問題点を指摘しあいながら、曲を完成させるのはとても達成感のある作業です。

邦楽部は流派・学年の枠を超えてみんなとても仲

の良いサークルです。ゆったりした雰囲気の中で毎週月曜日にミーティングを行い、終わったあとはおしゃべりしたりご飯を食べに行ったりもします。マイペースで個性的な人が多いのも特徴で、一緒にいるだけでも楽しい人たちがばかりです！夏休みには合宿を行います。海に行ったり、飲み会をしたりとても盛り上がりました。

また日本の伝統を伝える活動も行っています。天上大風は伝統文化系サークル合同のイベントですが、邦楽部は毎回参加をしています。留学生交流会で演奏したり、昨年度はチュニジアの文化交流イベントで演奏したりもしました。日本人として海外の方に文化を紹介できる、そんな楽しみもあります。

最後に

そんな邦楽部ですが、とても困っていることがあります。それは部員の少なさ。邦楽を難しいものと考えてしまう人が多いのか、なかなか部員が増えませんが…尺八や三味線は四年生が卒業してしまうとかなりの少数精鋭になってしまいます。邦楽部は初心者大歓迎！途中入部大歓迎！です。興味を持ったらぜひ一度ミーティング・お稽古にお越しください！場所は文サ館一階和室です！

- ★ミーティング 毎週月曜 19:30～
- ☆生田流 箏 毎週月曜 17:30～
- ☆山田流 箏 毎週水曜 16:00～
- ☆琴古流 尺八 毎週土曜 14:00～



卒業演奏会にて

第33回春季スポーツ・デーを終えて

古谷 貴章（第33代スポーツ・デー学生委員長
数学類 3年）



第33回春季スポーツ・デーが5月23、24日に開催されました。今年は2日目が悪天候であったため、ソフトボールとテニスは中止となってしまいましたが、その他の企画はほぼ予定通り行うことができました。ここまでやることができたのは多くの方に協力して頂いたからだと思います。また、たくさんのご参加ありがとうございました。

今回のスポーツ・デーはいかがでしたか？今回は昨年好評だった正式種目のレベル別カップを、新たにバスケットボールでも開設しました。また、スポデー選手権では筑波大学大運動会と銘打ち、陸上競技場を使って誰もが経験したことがあるリレーや玉入れに学生委員がアレンジを加えて開催し、たくさんの方に参加していただきました。当日参加が可能なSports Fieldでは例年のストラックアウトなどに加え、「ギネスに挑戦」や「体力年齢測定」といった新企画を用意しました。2日目の雨の影響もあってか参加者数は伸びませんでした。多くの方の笑顔と

出会うことができうれしく思います。

ここまでくるのには決して順風満帆ではなく、様々な問題にぶつかり、なんとか乗り越えるということを繰り返してきました。また、春季を通して新たな問題もいろいろと見えてきました。なので、これらを糧に秋季スポーツ・デーに向けて学生委員が一丸となって、参加してくれる方に楽しんで頂けるようがんばっていきたくと思っています。それでは、秋に雲一つない青空の下でまたみなさんと出会うことを楽しみにしています。



結果報告

正式種目上位入賞チーム・ペア

種目	部門	優勝	準優勝	3位		
ソフトボール	男子	スタンダード ビギナーズ	二日目雨天のため、途中中止			
	女子	スタンダード ビギナーズ				
	混合	スタンダード				
		ビギナーズ				
ドッジボール	男子	チームKANTO	のうこーず	Shun style!	歯	
	女子	キングギドラレーダー	ともだち	てとりあしとりす	angel資源	
ソフトバレーボール	一般	スタンダード	有理数	本当はやり投げ	自然数	カルアみるく☆
		ビギナーズ	カメレオン	チバコー	私はバレイショ	FSBC
	大学院生・教職員	先導	NAGA Lab.	二重感情線	ババレー	
バスケットボール	男子	スタンダード	火電芸人	TOB	ホワイトコパンダ	体育科教育学(本当はやり投げ)
	女子	スタンダード	漆黒のchaser	フレームショット	先導的バスケ部	ソフトボール愛好会
テニス	男子	スタンダード	ねこまんま	はあと☆うおーまー	納豆ごはん	ビスケットサンド
	女子	二日目雨天のため、途中中止				
ハンドボール	男子	本当はやり投げ	頑張るおじさん達	Yの字浩二	KSC★H支部	
	女子	参加チームなし				
オリエンテーリング		祐俊佳翔寛理祐裕友晃	緑を愛そう	ウォーキーズ		
卓球		新保・中妻	周・劉	柴沼・加倉井	山野・田辺	
スポデー選手権	学類対抗	地球学類	知識情報・図書館学類	人文学類		
	一般対抗	Xuan2	名探偵カナン	優勝候補のチーム		

チーム数と参加者数

正式種目	部門	チーム数	参加者数	
ソフトボール	男子	スタンダード	15	227
		ビギナーズ	65	904
	女子	スタンダード	0	0
		ビギナーズ	0	0
	混合	スタンダード	10	149
ドッジボール	男子	34	431	
	女子	14	157	
ソフトバレーボール	一般	スタンダード	13	96
		ビギナーズ	71	577
	院生・教職員	28	268	
バスケットボール	男子	スタンダード	28	216
		ビギナーズ	63	479
	女子	12	123	
テニス	男子	30	60	
	女子	4	8	
ハンドボール	男子	25	259	
	女子	0	0	
オリエンテーリング		6	25	
卓球		19	38	
小計		489	4927	
キックターゲット			82	
3on3			105	
雪合戦			72	
ミニサッカー			94	
ストラックアウト			182	
スピードボール			61	
ウォーターウォーズ			30	
体力年齢			101	
フリスビーサッカー				
ボウリング				
UFO				
サッカーバレー				
水合戦				
サービスエース				
スポデー選手権	学類対抗	10	97	
	一般対抗	16	159	
サークル企画			300	
小計		26	1283	
合計		515	6210	



夏休み期間中の事件・事故を防止しよう！

合宿・旅行などで

合宿の際には「学生団体学外行事届」の提出を！

夏休み中に合宿等を行う場合は、学生生活課（課外教育）へ「学生団体学外行事届」を提出しましょう。

「学生団体学外行事届」は、事故が発生した場合「学生教育研究災害傷害保険」等の保険を適用させるための資料ともなり、大学が学生団体の学外における活動を把握し、事故の対応等を迅速に行うためのものです。



不審なサークル合宿に注意を！

サークルの合宿だと思って気軽に参加してみたら、宗教団体の研修合宿だったということが今年のゴールデンウィーク中にありました。

研修の邪魔になるからと、携帯電話、部屋の鍵、財布等を預けさせられ、逃げ出そうとしても逃げ出せないといった例もあります。

情報規制を感じたら、素早く逃げてください。

海外の安全 8 か条

1. 渡航先の十分な知識を持って。
2. 危険と思われる場所や地域には行かない・近づかない。
3. 多額の現金や貴重品は持ち歩かない。
パスポートの管理は厳重に。
4. 見知らぬ人を無条件に信用しない。
5. ホテルの中でも安心しない。
6. 健康に注意し、無理な計画を立てない。
7. 伝染病の原因となる生水や生ものに気をつけて食事をしよう。
8. 不測の事態に備え、海外旅行傷害保険に加入しよう。

海の安全 8 か条

1. 泳ぐ前には必ず準備運動を。
2. 食事の後はゆっくり休んでから海に入ろう。
3. お酒を飲んだ後や、疲れているとき、睡眠不足のときには海に入らない。

4. 水分の補給と日陰での休息を忘れずに。
5. 日焼けも焼き過ぎは火傷。焼き過ぎに注意。
6. 泳いで良いのは青旗がでている日。
7. 沖で戻れなくなった人、溺れている人を発見したら「助けてサイン（片手で大きく左右に振る）」を。
8. 赤と黄色の旗の立っている遊泳区域内を泳ごう。

山の安全 5 か条

1. 登山は朝早く日の出とともに出発して、午後早い時間に目的地へ着くのが原則です。ゆとりをもった登山計画を立てましょう。
2. 日が暮れてしまったら、目的地や山小屋が近く、安全な道が確実な場合以外は早めにフォーストビーク（不時露営）したほうが安全です。
3. 道に迷った場合、なんとかなるだろうと甘く考えず、道標など位置が特定できる所まで戻ることが原則です。
4. 山の天候は急変することがあります。天候の確認、予想外の事態への対策も必要です。
5. 保険には必ず入りましょう。

新型インフルエンザ

インフルエンザの対策を

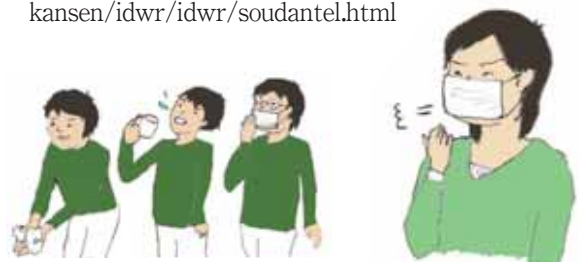
今年は新型インフルエンザが流行しています。夏にも少しずつ感染が広がるといわれ、その後も寒くなったところに世界規模での大流行が懸念されています。手洗い・うがい・マスクの三点セットで感染の確率はかなりさがります。熱がでたら医療機関へは直接向かわず、専用相談窓口で電話連絡し、その指示に従ってください。なにより病気の予防は、規則正しい生活です。規則正しい睡眠と食事が免疫力を高めます。

筑波大学の最新情報：

<http://www.tsukuba.ac.jp/topics/>

茨城県の電話相談窓口：

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/yobo/kansen/idwr/idwr/soudantel.html>



茨城県の専用電話 ☎029-301-4001
つくば市の専用電話 ☎029-851-9287

悪徳商法に注意

身に覚えのない架空請求

身に覚えがないのに「あなたが利用した有料サイトの料金が未払いです」、「損害賠償で告訴されていますが、示談が必要です」と書かれた手紙が届いていませんか？

1. 利用していないなら、お金は絶対払わない。またクリックしただけなら、契約は成立していないので、お金を請求されても無視する。
2. 記載してある相手の連絡先には絶対に電話をしない。法律事務所や弁護士、裁判所を名乗っている場合には、電話帳やインターネットで正しい住所・電話番号を調べ、そちらを確認をとる。
3. ところ当たりのない着信電話番号にかけなおしたり、メールでの請求には返信をしない。
4. 届いた封書や葉書は、後で証拠になるので保管しておく。
5. 不当で悪質な取り立てにあった場合は、警察に相談し、被害届けを出す。



今ならお得ですよ、の甘い誘惑

「商品を購入し、知り合いにも紹介すると儲かります！」(マルチ商法)

「パーティーに来ない？」(行くと高額商品を売りつけるホームパーティ商法)

「今すぐ契約するなら特別価格にするよ」(キャッチ商法)

「皆さんには、お布施を頂いているんですよ」(宗教法人を騙る宗教詐欺)

こういった誘いを受けたこと、ありませんか？

1. 必要ないなら、きっぱり断る！
2. 高額な契約やうまい話は要注意！安易にサイン、押印をしない。口約束もしない。
3. その場で契約せず、身近な家族、先生、友人に相談する。

4. 契約しても中途解約（クーリングオフ）が可能な場合もある。早めに対処する。

メンタルヘルス

心にも休息。迷ったときはすぐ相談

1. 気分が落ち込んでいて、食欲がなくなったり、眠れなくなったりしたら、うつ状態の可能性もあります。心を休ませることも必要かも知れません。
2. 進路に迷うときは、いろいろな情報が入りすぎて混乱してしまっていることが多いです。今の自分に必要な情報に絞って、長期的な視点をもって考えると、考えを整理しやすくなります。
3. サークルや研究室での人間関係のトラブルは、自分一人で解決するのが難しい場合があります。そのようなときは、そのトラブルに直接関係していない第三者に相談してみましよう。
4. 友だちが悩んでいるのを見かけたら、友だちとして心配していることを伝え、本人の意向を尊重しながら、まずはどんなことで悩んでいるのか、そっと話を聞いてみましょう。また、最近連絡がとれない、あるいは引き籠もり気味の友だちがいたら、クラス担任や対応支援室に相談してみましよう。



学生相談室（保健管理センター 1階）

☎029-853-2415（受付）、☎029-853-2406（電話相談）

総合相談窓口（スチューデントプラザ 1D北棟 3階）

☎029-853-8430（受付）

月・火・金の13:30～17:00（カウンセラー対応）

茨城いのちの電話

☎029-855-1000（電話相談）、

<http://www1.u-netsurf.ne.jp/~IID/>

日本いのちの電話連盟

<http://www.find-j.jp/>



イラストレーション：芸術専門学群 3年 齋藤絢香



第35回宿舎祭を終えて

平山 明広 (第35回宿舎祭実行委員会委員長
日本語・日本文化学類 3年)



第35回筑波大学宿舎祭は5月29日(金)、30日(土)の二日間で開催される予定でした。ちょうどその一週間前、気象庁より週間天気予報が発表された時点で、金曜・土曜・日曜と3日続けて雨の予報だった時は愕然としてしまいました。ピンポイントに祭の予定日と被ってしまったために、開催に支障が出ると思われました。しかし、実行委員たちは暗い顔一つせず「当日は絶対晴れる！」を口癖のように言いながら残り少ない準備期間を頑張りました。

そして前夜祭当日、早朝からの土砂降りでは機材やテントの準備ができず、私としても非常に悩みぬいての中止決定を下しました。しかし、実行委員全体はこの中止を引きずることなく、翌日の本祭開催を願いました。その甲斐あってか、翌日は青空も垣間見えるほどの天気となり、本祭を開催することができました。

本祭では、非常に多くのお客さんが来てくださり、模擬店や縁日など多くの企画を楽しんでいる姿が見られました。中でも、毎年恒例の御輿パフォーマンス

スやゆかたコンテストでは多くのお客さんが新入生の一致団結した姿を見て盛り上がっていました。その後の太鼓演奏からの火文字では、「桜」という文字が闇夜に浮かび上がり、感動無しでは見ていただけませんでした。最後に汗と涙にまみれながら踊ったやどかり音頭は実行委員、そして来場者にとっても忘れられない思い出になったと思います。

今回の祭を無事に開催できたのは、大学関係者各位、茗溪会各位、紫峰会各位、周辺商店並びに参加してくださった全ての方のおかげです。この場を借りて心より御礼申し上げます。ありがとうございます。また、天気予報を物としなかったのは、「祭、それは2日間の魔法」というキャッチフレーズの如く、本当に魔法がかかっていたからなのではないかと私は思っています。

最後になりますが、宿舎祭で多くの人々の笑顔を見られたことが私は一番嬉しかったです。

そんな素晴らしい宿舎祭が今後も続いていくことを心から願っています。

【ゆかたコンテスト】

グランプリ	人間学群
準グランプリ	人文文化学群
個性派賞	芸術専門学群

【御輿パフォーマンス】

1位	芸術専門学群
2位	生物資源学類
3位	社会学類



会場の様子



ステージパフォーマンス



「新型インフルエンザ」について

久賀 圭祐 (保健管理センター
人間総合科学研究科スポーツ医学専攻 准教授)

今回は蔓延化の勢いのある新型インフルエンザについて、緊急の情報を提供致します。なお状況は大変に流動的ですので、「筑波大学ホームページ」の「緊急連絡」に記載されている、新型インフルエンザについての最新情報を毎日チェックして下さい。

新型インフルエンザについて

2～3月頃にメキシコで発生した新型インフルエンザ(A型/H1N1亜型に属する)が、北米を初めとして世界各地に伝染しています。従来のインフルエンザとは抗原性が変異しているために人は免疫をほとんど持っていません。さいわい現在までのところ重症化する遺伝子を持たないために、症状は従来の季節性のインフルエンザとほとんど変わらないようです(神戸の症例では、90%に38度以上の発熱、60～80%に倦怠感・せき・のどの痛み、半数に鼻づまりや頭痛、嘔吐や下痢は10%)。しかし過去には流行を繰り返すうちに半年ほどで強毒化した例もあり(1918～19年に流行したスペイン風邪)、油断はできません。また、従来の抗インフルエンザ治療薬である、タミフルやリレンザも有効であることが分かっています。比較的若い人に感染しやすく、高齢者の感染はほとんどありません。

現在までの経過

4月27日には、WHOは警戒水準をフェーズ4(人から人への感染がコミュニティーレベルで生じる)に引き上げ、国内でもメキシコ、米国、カナダから到着する全航空機を対象に機内検疫に着手しました。4月29日にはフェーズ5(人から人への感染が複数の国で生じる)に引き上げました。5月9日には検疫によって停留されていた3名の感染が確認されましたが、5月16日以降、神戸、大阪などの国内でも患者が発生し(感染源は不明)、さらに5月20日には八王子と川崎で米国から帰国した高校生の感染が、21日には目黒区で、22日には埼玉県でも感染が確認され、機内での一律検疫は終了しました。今後、つくば市

あるいは近隣の都県で感染がどのようになるかは不明ですが、ひきつづき十分な注意が必要です。

対策

1. 感染が確認されている国、地域への渡航、滞在を控える。
2. 外出する際はマスクを使用する(予防効果は完全ではありません)。
3. 手洗い、アルコール消毒、うがいを行う。
4. 人が密集するイベントなどへの参加を避ける。
5. 感染地域に滞在した人とは対人距離(2メートル)を保つ、などがあります。

感染発生地域を訪問した場合

訪問後の7日間は、朝と夕に体温を測定して下さい。発熱や風邪症状が出現した場合には、医療機関や保健管理センターに直接行ってはいけません。直ちに茨城県の保健予防課(専用電話(直通, 24時間対応) ☎029-301-4001)あるいは保健所に「電話」で相談するとともに、すみやかに本学に連絡下さい。

全 体: 筑波大学総務部環境安全管理課

☎029-853-2105 FAX029-853-2129

E-mail: sj.kaksitu@un.tsukuba.ac.jp

筑波大学保健管理センター

☎029-853-2410 FAX029-853-2402

学 生 関 係: 筑波大学学生部学生生活課

☎029-853-2224 FAX029-853-6015

E-mail: gk.gska@un.tsukuba.ac.jp

留学生関係: 筑波大学国際部留学生交流課

☎029-853-2213 FAX029-853-6204

E-mail: isc-somu@un.tsukuba.ac.jp

教職員関係: 筑波大学総務部職員課

☎029-853-2126 FAX029-853-2128

E-mail: influ.shokuin@un.tsukuba.ac.jp

(国内で蔓延した場合には対応は異なってくると思われます。今後の広報などにご注意下さい。)



ひとりで悩まず 保健管理センターへ

保健管理センター受付 029(853)2410

学生相談室受付 029(853)2415

T-ACT T-ACTシステム始動！

つくばアクション
プロジェクト

中内 靖 (つくばアクションプロジェクト運営委員
システム情報工学研究科准教授)



「つくばアクションプロジェクト」(T-ACT)は学生の全人的な成長という目的を達成するために、学生・教員・職員のすべてを大学の人的資源と捉え、そのネットワークを土台として学生の主体的で多様な活動を大規模に創出させる新機軸の学生支援プログラムです。

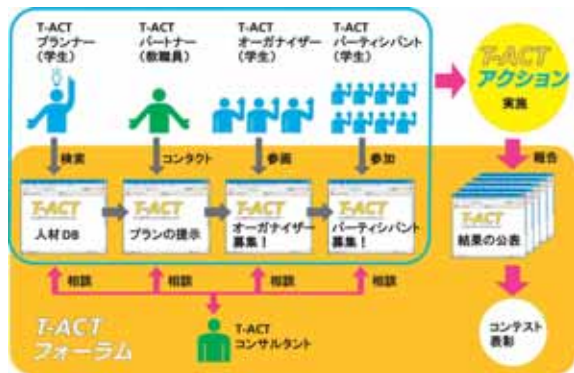
具体的には、人材データベース(T-ACTシステム)を構築し、学生および教職員各人の特技や関心について検索可能にし、これを活用してメンバーを募りながら、学生自身の発案による多彩な企画を実現したり、また教職員が提案した企画に学生の参加を促します。学生と教職員が一体となって作り出す、この「共創的コミュニティ」における流動的でアクティブな諸活動の蓄積によって、現代社会が必要とする、創造性とコミュニケーション力を備えた人材を養成することをねらいとしています。

T-ACTシステム始動！

いよいよ本年6月17日より、T-ACTシステムの運用が開始となります。主な機能は、①全学の人材データベース機能と、②T-ACTアクション・プランの提案・運用・広報機能です。(T-ACTアクション：学生の立案による単発型・短期型活動。T-ACTプラン：教員・職員の立案による単発型・短期型活動)

①の人材データベースでは、本学の学生・教員・職員のすべての方のアカウントを作成しており、その上で皆様の趣味・資格・興味等の情報を登録・管理します。また、全てのユーザはこれらの情報を検索したり、絞り込まれたユーザに対してメールを送ることによりT-ACTアクション・プランを遂行する仲間を募ることができます。T-ACTシステム上では、ユーザはニックネームを登録していただくことになっており、メールの送付においても相手のアドレスが表示されない仕組みとなっております。他者からは個人が特定できないよう、プライバシーの確保に配慮しております。②については、図に示すように、T-ACTアクション・プランのプランナー(立案者)が、パートナー(教職員)、オーガナイザー(共同運営者)、パーティシパント(参加者)を募ったり、T-ACT運営委員会に企画を申請したり、T-ACTフォーラムから相談を受けることができるようになっております。

これらの機能を利用することにより、T-ACTアクション・プランの提案・運用・広報を行うことができます。



T-ACTアクションの流れ

プロフィールの登録を！

6月17日より、T-ACTホームページ (<http://www.t-act.tsukuba.ac.jp/>) より、T-ACTシステムへのリンクが張られます。皆様、早速にログイン頂き、ニックネーム・趣味・資格・興味等を入力ください。ログイン名ならびにパスワードは全学統一認証システムを利用しておりますので、同一のログイン名とパスワードにてログイン頂くことになります。オンラインマニュアルも用意しておりますので、詳細はそちらを参照ください。T-ACTアクション・プランの立案もお待ちしております。



T-ACTシステム：ログイン後の画面

加賀 信広（学生生活支援室長
人文社会科学研究所文芸・言語専攻 教授）

本学では、平成20年10月に「第8回学生生活実態調査」（学群学生向け）と「大学院学生生活等に関するアンケート調査」を実施しました。調査票には「自由記述」の欄があり、そこに学生の皆さんから（学群・大学院あわせて）1400件を超える意見・要望が出されました。これらの意見・要望の主なものを分類・整理して、担当部局からの回答を本冊子『スチューデント』に順次、掲載していくことにします。第1回目の今回は、学生宿舎に関して寄せられたご意見・ご要望の一部に対して学生生活課からお答えします。

学生宿舎の老朽化、アスベスト問題について

- 学生宿舎の老朽化が激しすぎる。
- トイレを洋式にしてほしい。
- アスベスト対策をきちんとして欲しい。「存在していても飛散しなければ平気」と言われても不安に感じる。
- 学生宿舎の二人部屋を一人部屋に改築して、一人部屋の数を増やしてほしい。

本学では、今年度から5年間かけて、学生宿舎25棟（1,562室）をリニューアル改修します。その1年目として、今年度はアスベスト除去が必要なすべての学生宿舎11棟を対象にリニューアル改修を行います。工事の内容としては、アスベスト除去のほか、居室や共用部分（補食室、洗濯室）のリニューアル、トイレの洋式化、各フロアーに（または15人を対象基準とした）シャワーの設置、さらに一の矢地区では、利用者の頻度に対応して二人部屋を一人部屋に改修する工事も含まれます。

学生宿舎の浴場について

- 宿舎の風呂の営業時間を延長してほしい。
- 風呂はもう少し安くなりませんか。
- 浴場が汚い。湯船が熱すぎて入れないことがある。ぬるすぎることも。

浴場の営業時間は、平日17:00～23:30、休日17:00～22:00となっており、夜間の安全性を確保するためには、今の営業時間が限度と考えております。また、営業時間の延長は、料金に跳ね返ることも考えられます。現在の入浴料は170円ですが、昨年の石油価格の高騰時には一時190円となりましたが、供給が安定

したことから、今年の4月からは現行の料金に戻して営業していますので、これ以上の低い価格の設定は現実的に厳しいと思います。

なお、浴場の清掃、その他については委託業者が行っているのですが、業者に苦情があったことを伝え、改善を求めます。

学生宿舎のトイレについて

- 宿舎のトイレをもっとキレイに。

共用部分の清掃は業者に委託して実施していますが、居住者自身も汚さないよう使用し、もし汚した場合は清掃することも使用者のマナーではないでしょうか。なお、業者の清掃内容が著しく劣る、清掃していないということであれば、当然その旨を業者に伝え改善しますので、管理事務室または学生生活課（厚生・宿舎チーム）まで連絡するか、管理事務室の「ご意見箱」に投函してください。

学生宿舎の認証システムについて

- 宿舎の認証システムは使いづらい。認証してこないことがある。
- 認証システムは女子寮だけでいいと思う。

認証システムは、平成17年度から居住者の安全確保のため、すべての学生宿舎棟の玄関100箇所に設置しました。その効果と言えると思いますが、学生生活実態調査の「盗難被害」の回答において、学生宿舎内の被害が前回（平成15年実施）よりも10%減少しているという結果が出ています。現在の暗証番号方式は、一定の試行期間を経て、平成19年4月から運用しています。入居の際に入居者全員に個々の暗証番号票を交付し、稼働させていますが、不都合があれば、学生生活課（厚生・宿舎チーム）または管理事務室に連絡してください。迅速に対応します。ところで、最近、故意に認証機の本体や電源を壊すなど、非常に悪質な事例が多発しています。これらの修理には、一件当たり数十万円を要するため、年間で莫大な修理費用がかかっています。本学としては、この悪質な行為に対して、厳正なる措置をもって対処していきます。これらの悪質な行為を見かけた等の情報があれば学生生活課までご連絡ください。

宿舎係 ☎029-853-2265

筑波大学ハラスメント相談員連絡先一覧（筑波キャンパス）

（平成21年4月24日現在）

氏名	所属・職名	連絡方法（E-mailアドレス、電話番号、FAX番号）（連絡時間）
清 登 典 子	人文社会科学研究科 教授	kiyoto.noriko.fn@u.tsukuba.ac.jp Fax 853-4140（月・水・金）
樽 川 典 子	人文社会科学研究科 准教授	ntarukawa@gmail.com Tel 853-4083（月・木 18:00～20:00）
箕 輪 真 理	人文社会科学研究科 准教授	minowa.mari.ge@u.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 853-4335
高 尾 由 子	人文社会科学研究科 准教授	takao.yuko.ge@u.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 853-4259（Faxでも連絡可能）
村 上 正 子	人文社会科学研究科 准教授	murakami.masako.gb@u.tsukuba.ac.jp
藏 増 嘉 伸	数理物質科学研究科 准教授	kuramasi@het.ph.tsukuba.ac.jp Tel 853-4469（月～金 9:00～17:00 除く 火曜 10:10～11:25）
冨 田 成 夫	数理物質科学研究科 講師	tomita.shigeo.gn@u.tsukuba.ac.jp Tel 853-5337（月～金 9:00～17:00）
高 橋 美 和 子	数理物質科学研究科 講師	takahashi.miwako.gf@u.tsukuba.ac.jp Tel 853-5288（月～金 9:00～17:00）
イリチュ 美佳	システム情報工学研究科 准教授	ilic.mika.ge@u.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 853-5006（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）
眞 島 澄 子	システム情報工学研究科 准教授	majima.sumiko.fw@u.tsukuba.ac.jp Tel 853-5270 Fax 853-6471
井 上 哲 郎	システム情報工学研究科 教授	inoue.tetsuro.fn@u.tsukuba.ac.jp Tel 853-5149（月～金 9:00～17:00）
近 藤 文 代	システム情報工学研究科 講師	kondo.fumiyo.fn@u.tsukuba.ac.jp Tel 853-5223 Fax 853-5070（10:00～17:00 事前にEメールで連絡のこと）
納 口 るり子	生命環境科学研究科 教授	nohguchi@sakura.cc.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 853-4642（月～金 事前にEメールで連絡のこと）
宮 村 新 一	生命環境科学研究科 准教授	miyamura.shinichi.fw@u.tsukuba.ac.jp Tel 853-6656（月～金 事前に連絡のこと）
松 井 圭 介	生命環境科学研究科 准教授	jiji@geoenv.tsukuba.ac.jp（常時） Tel 853-4213
王 碧 昭	生命環境科学研究科 教授	wang.pichao.ft@u.tsukuba.ac.jp Tel 853-7098（月～金 事前にメールで予約のこと）
嶺 井 明 子	人間総合科学研究科 准教授	minei.akiko.fm@u.tsukuba.ac.jp
森 千 鶴	人間総合科学研究科 教授	mori.chizuru.gn@u.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 853-8062（事前にEメールで連絡のこと）
齊 藤 まゆみ	人間総合科学研究科 准教授	mayumi-saito.gp@u.tsukuba.ac.jp
東 原 文 子	人間総合科学研究科 講師	fthara@human.tsukuba.ac.jp
田 宮 菜奈子	人間総合科学研究科 教授	nanako-tamiya.ga@u.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 853-8324（事前にEメールで連絡のこと）
平 山 素 子	人間総合科学研究科 准教授	hirayama.motoko.fp@u.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 853-2626
貝 島 桃 代	人間総合科学研究科 准教授	mkajijima@rg7.so-net.ne.jp
石 井 啓 豊	図書館情報メディア研究科 教授	ishii.hirotoyo.fm@u.tsukuba.ac.jp Tel 859-1376（できればEメールで連絡のこと）
池 内 淳	図書館情報メディア研究科 准教授	ikeuchi.atsushi.ga@u.tsukuba.ac.jp
時 井 真 紀	図書館情報メディア研究科 講師	Tel 859-1506（火・木 14:00～17:00）
村 井 麻衣子	図書館情報メディア研究科 講師	murai.maiko.ka@u.tsukuba.ac.jp
倉 持 亨 子	附属病院看護部 副看護部長	kuramochik@times.hosp.tsukuba.ac.jp Tel 853-3823,3822 Fax 853-7022（予約をすればいつでも可）
丹 藤 勝 次	総務部総務課 課長補佐	tando.katsutsugu.gb@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-2022 Fax 853-6019（月～金 8:30～17:30）
高 橋 義 宏	学生部学生生活課 課長補佐	takahashi.yoshihi.fu@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-2242 Fax 853-6015（月～金 8:30～17:15）
吉 田 英 夫	人文社会科学等支援室 室長補佐	yoshida.hideo.fu@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-4013 Fax 853-5639（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）
栗 野 昌 二	数理物質科学等支援室 主任	awano.shoji.ff@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-5716 Fax 853-6305（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）
佐 藤 君 江	システム情報工学等支援室 専門職員	sato.kimie.gf@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-4980 Fax 853-5717（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）
小 野 順 子	生命環境科学等支援室 主任	ono.junko.ft@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-4565 Fax 853-6306（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）
塚 本 和 代	人間系支援室 主任	tsukamoto.kazuyo.fu@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-5609 Fax 853-5747（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）
高 野 実	体育芸術系支援室 室長補佐	takano.minoru.gf@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-6301（月～金 9:00～12:15 13:15～17:00）
辻 芳 江	医学系支援室 主任	tsuji.yoshie.gf@un.tsukuba.ac.jp Tel 853-3017 Fax 853-6309（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）
倉 田 敏 子	図書館情報等支援室 主任	kurata.toshiko.fn@un.tsukuba.ac.jp Tel 859-1071 Fax 859-1093（月～金 9:00～12:00 13:30～17:00）

備考) 1. 任期：平成22年3月31日まで

2. 連絡時間を付記している相談員については、当該時間内に相談してください。

筑波大学ハラスメント相談員連絡先一覧（東京キャンパス）

（平成21年4月24日現在）

氏名	所属・職名	連絡方法（E-mailアドレス、電話番号、FAX番号）（連絡時間）
田中輝美	附属学校教育局 准教授	terumi@human.tsukuba.ac.jp
小幡雅二	ビジネス科学研究科 教授	obata.masaji.gb@u.tsukuba.ac.jp Tel 03-3630-4451（火～土 10:00～18:00） Fax 03-3630-4643
大野忠士	ビジネス科学研究科 教授	ono.tadashi.fp@u.tsukuba.ac.jp Tel 03-3942-6391（火～土 15:00～18:00） Fax 03-3942-6921
松井豊	人間総合科学研究科 教授	matsui.yutaka.fu@u.tsukuba.ac.jp
橋本佐由理	人間総合科学研究科 准教授	hasimoto@taiiku.tsukuba.ac.jp Tel/Fax 03-3942-6459（火、水、木 15:00～18:00）
斉藤久美	附属小学校 養護教諭	Tel 03-3946-1954（月～金 15:30～17:00） Fax 03-3946-5746
都留覚	附属小学校 主幹教諭	stsuru@elementary-s.tsukuba.ac.jp Tel 03-3946-1894（月～金 8:30～17:00） Fax 03-3946-5746
佐俣純	附属中学校 教諭	jsamata@high-s.tsukuba.ac.jp Tel 03-3945-3323（16時以降） Fax 03-3945-3886
小林美礼	附属中学校 教諭	mkobayas@high-s.tsukuba.ac.jp Tel 03-3945-3486（16時以降） Fax 03-3945-3886
伊藤雅子	附属高等学校 主幹教諭	Tel 03-3941-7176 Fax 03-3943-0848（月～金 8:30～16:55）
中塚義実	附属高等学校 教諭	Tel 03-3941-7176 Fax 03-3943-0848（月～金 8:30～16:55）
小宮一浩	附属駒場中学校 教諭	k2komiya@sakura.cc.tsukuba.ac.jp Tel 03-3411-8521（月～金 8:30～17:00） Fax 03-3411-8977
亀村ひかり	附属駒場中学校 養護教諭	hikari-k@sakura.cc.tsukuba.ac.jp Tel 03-3411-8755（月～金 8:30～17:00） Fax 03-3411-8977
市川道和	附属駒場高等学校 教諭	michitkm@sakura.cc.tsukuba.ac.jp Tel 03-3411-8521（月～金 8:30～17:00） Fax 03-3411-8977
更科元子	附属駒場高等学校 教諭	motokosarashina@hotmail.com Tel 03-3411-8521（月～金 8:30～17:00） Fax 03-3411-8977
平野延行	附属坂戸高等学校 教諭	hirano@sakado-s.tsukuba.ac.jp Tel 049-281-1541 Fax 049-283-8017
吉田直美	附属坂戸高等学校 養護教諭	Tel 049-281-1541 Fax 049-282-7230
高見節子	附属視覚特別支援学校 教諭	takami@nsfb.tsukuba.ac.jp Tel 03-3943-5421 Fax 03-3943-5410
西山晃	附属視覚特別支援学校 教諭	nisiyama@nsfb.tsukuba.ac.jp Tel 03-3943-5421 Fax 03-3943-5410
板橋安人	附属聴覚特別支援学校 教諭	itabashi@deaf-s.tsukuba.ac.jp Tel 047-371-4135（月～金 15:00～17:00（水は除く）） Fax 047-373-6316
海老沼裕子	附属聴覚特別支援学校 養護教諭	ebinuma@deaf-s.tsukuba.ac.jp Tel 047-371-4528（月～金 8:30～17:15） Fax 047-373-6316
伊藤かおり	附属大塚特別支援学校 教諭	Tel 03-3813-5569 Fax 03-5684-4841（月～金 8:30～17:15）
中村晋	附属大塚特別支援学校 教諭	nshin@otsuka-s.tsukuba.ac.jp Tel 03-3813-5569 Fax 03-5684-4841（月～金 8:30～17:15）
坂本茂	附属桐が丘特別支援学校 教諭	ssakamot@kiri-s.tsukuba.ac.jp Tel 03-3958-0184（月～金 8:30～17:15） Fax 03-3958-2090
関塚奈保美	附属桐が丘特別支援学校 養護教諭	nsekizuk@kiri-s.tsukuba.ac.jp Tel 03-3958-0184（月～金 8:30～17:15） Fax 03-3958-2090
平良英二	附属久里浜特別支援学校 教諭	taira@kurihama.tsukuba.ac.jp Tel 046-848-3441（月～金 9:00～17:00） Fax 046-848-3740
赤松泉	附属久里浜特別支援学校 主幹教諭	akamatsu@kurihama.tsukuba.ac.jp Tel 046-848-3441 Fax 046-848-3740
川尻明男	附属学校教育局学校支援課 課長補佐	kawajiri.akio.fw@un.tsukuba.ac.jp Tel 03-3942-6804（月～金 9:30～17:00） Fax 03-3942-6911
川崎敏安	ビジネス科学等支援室 室長補佐	kawasaki.toshiyas.gb@un.tsukuba.ac.jp Tel 03-3942-6209（火～金 13:00～17:30） Fax 03-3942-6824

備考) 1. 任期：平成22年3月31日まで

2. 連絡時間を付記している相談員については、当該時間内に相談してください。



平成21年度 茗溪会学生生活活動支援事業について

この度、茗溪会〔筑波大学同窓会〕から下記のとおり、学生の「団体または個人の課外活動の取り組み」に対する支援について募集がありましたので、お知らせいたします。

この支援事業は、団体及び個人が行う特定の活動に対して支援するものです。ついては、下記の事項を留意の上、申請書に必要な事項を記入し、提出期限までに申請してください。

1. 対象

筑波大学学群学生および大学院生の団体及び個人で、学内の認定団体および一般団体のサークル活動のほかに、学外で活動する団体や個人の活動も対象とする。

- (1) 健全で優れた成果が期待される課外活動に取り組んでいること。
- (2) スポーツ・芸術・文化活動のほかに、ボランティア活動、地域貢献活動、ベンチャービジネス等で活躍していること。

2. 選考

(1) 団体活動の場合……日常の活動に加えて大きな成果を生み出すための創意工夫、学内貢献・地域貢献への取り組み等がなされていること。

(2) 個人活動の場合……資金援助を受けたことにより大きな成果が期待できるような取り組み等がなされていること。

3. 支援金額・採択数

支援事業総額300万円（1団体または個人に対して10万円～50万円の範囲で10件程度を採択します）

4. 提出書類及び提出期限

茗溪会学生生活活動支援事業申請書……平成21年7月17日（金）

※申請書は、スチューデントプラザ3階学生部学生生活課（学生支援 ☎029-853-6092）において配布します。

国立科学博物館の利用について

学生の教育研究活動の場を広げ促進するため、国立科学博物館の事業である「**国立科学博物館大学パートナーシップ**」に入会しています。

本学の学生は、学生証を提示することにより、以下の施設へ無料で何度でも入館（入園）できます。

国立科学博物館（上野地区）

筑波実験植物園（つくば市）

自然教育園（東京都港区）

また、特別展は600円の特別割引となりますので、ぜひご利用ください。

東京国立博物館の利用について

学生の皆様が日本の優れた歴史文化に親しむ、より多くの機会を得られるように、**東京国立博物館キャンパスメンバーズ**に入会しています。

特典は以下のとおりですので、ぜひご利用ください。

なお、入館の際には、学生証をご提示ください。

- 1. 平常展の無料観覧
- 2. 特別展の観覧料金の割引（割引額は特別展によって異なる）
- 3. イベント料金の割引等

問合せ先：教育推進部学務課教職教育担当（☎029-853-2209）

カンニングは不正行為！

期末試験における不正行為は、「筑波大学学群試験実施要項」に基づき、当該授業科目の受験が無効となるばかりか、学則に基づき、懲戒処分の対象となります。

安易な気持ちでカンニングすると、その結果、全学に懲戒内容と、行為者の氏名が掲示され、卒業も延期になってしまいます。

学生諸君は、誇りと自覚を持って、期末試験に臨んでください。

副学長（学生担当） 西川 潔

夏季休業期間中の開館時間及び図書の貸出期間の変更について

夏季休業期間（7月2日～8月31日）の開館時間・貸出受付時間及び図書の貸出期間は下記のとおりです。

○開館時間・貸出受付時間

	期 間	開館時間	貸出受付時間
中央図書館 体芸図書館 図情図書館	7/2～8/31 (土・日・祝日及び8/13-14は休館)	9:00～17:00	9:00～16:30
医学図書館	7/2～8/31 (8/13-14は休館)	9:00～20:00	9:00～19:30

*医学図書館は、土・日・祝日も開館します。

*大塚図書館は、夏季休業期間中も8/13～14を除き、学期中と同様に開館します。

○貸出期間（全館共通）

6月25日（木）から8月24日（月）までに、貸出または更新を受けた図書、及びWeb上で更新した図書の貸出期間は、通常の3週間より長くなります。

これらの図書の返却期限は、9月1日（火）から9月14日（月）までのいずれかの日となります。返却期限を確認し延滞のないように注意してください。

詳しくは各図書館の掲示、または図書館ホームページ（<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/>）をご覧ください。また、不明な点は各館のメインカウンターまでお問い合わせください。

なお、8月13日（木）・14日（金）は、全学の一斉休業日のため、附属図書館は休館します。

平成21年度冷房の運転期間等についてお知らせ

施設部

本年度の冷房の運転期間等については、近年の冷房の普及化や梅雨、残暑、平均気温の上昇等の要因や気象庁による中期予報を勘案しつつ、教育・学生サービスの質の向上への取組の一環として、昨年度と同様に運転日を早めて対応し、学生及び教職員に快適な室内環境の提供を図ることとします。

○運転期間

過去の5か年の気象データや中期予報を参考に、外気温28℃を超える日を目安に運転を行うことを原則とします。

これに基づき、本年度は6月25日（木）から9月11日（金）を予定します。ただし、土日・祝祭日等の休業日は運転を行いません。

○運転時間

9時から17時までとします（不快指数75を超えるかあるいは外気温28℃以上の場合）。

ただし、当日の温湿度の状況により上記時間外で不快指数が75を超える場合は8時30分から18時までを冷房運転時間とします。なお、室内温度の設定は28℃とします。

〔 参考 昨年度の運転期間：6月25日（水）から9月12日（金） 〕
〔 昨年度の運転時間：8時30分から18時まで 〕

■CO₂削減と省エネ等への協力を！

平成20年度は学生・教職員の皆様のご協力により、平成19年度に比べCO₂排出量を3.7%削減できましたが、冷房期間だけを比較しますとむしろ微増の状況です。平成21年度も、引き続きCO₂削減と省エネの取り組みについて一層のご理解とご協力をお願いします。

なお、個別空調方式においても、上記運転期間及び室内温度を厳守されますようご協力をお願いします。

※CO₂排出量・エネルギー使用量実績は、教職員専用ホームページのお知らせでご覧になれます。

（参考：<https://ks.sec.tsukuba.ac.jp/>）



2009筑波大学安全ポスター募集!!!

学生生活支援室では、安全ポスターを公募いたします。応募作品は学内各所に掲示いたします。皆さんの応募をお待ちしております。

応募規定

○作品テーマ

筑波大学やつくば市の安全に関わるテーマ作品を募集します。下記に例を示します。

- ・交通安全（自転車の無灯火注意、飲酒運転禁止、自転車での暴走禁止、ながら自転車運転禁止等）
- ・防犯（寸借詐欺注意、戸締まり注意、夜間外出注意、自転車盗難注意等）
- ・その他（一気飲み・未成年の飲酒禁止、点字ブロック上等への駐輪禁止、カルト集団からの勧誘注意、安全全般等）

○応募資格・諸注意

- ・応募資格：筑波大学の学生（院生・研究生等を含む）・教職員・卒業（修了）生
- ・ひとり2点まで。制作者と応募者は同一であること。
- ・既存のポスターをまるごと撮影するなど、他者の権利を侵すことのないよう留意してください。
- ・写真を利用する際は、被写体の方の了承を得るなど、肖像権に留意してください。
- ・応募作品の使用権は主催者に帰属します。
- ・応募作品は希望により返却します。

○**作品サイズ**：A3版（ヨコ297×タテ420mm）を原則としますが、それ以下であれば自由。

○作品種類：

- ・コンピュータを利用したグラフィックデータ：データ形式はpdf, Adobe Illustrator (ai), jpeg等
- ・写真：印画紙等やデータ (jpeg, tiff, psd, eps) 等
- ・原画（水彩、油彩、イラストレーション等）

○**応募用紙**：下記のURLからダウンロードし記入してください（作品1点ごとに記入）。

<http://www.stb.tsukuba.ac.jp/~poster/>

○提出方法：

- ・データが10MB以下の場合：下記のメールアドレスまで作品データと応募用紙を添付ファイルで提出
送付先アドレス：poster@stb.tsukuba.ac.jp
- ・データが10MB以上等の場合：CD-Rを応募用紙とともに学生生活支援室へ提出
- ・印画紙・原画：学生生活支援室へ応募用紙とともに提出

○**応募締め切り**：2009年10月1日（木）

審査・表彰・発表

○**審査委員長**：加賀信広（学生生活支援室長）

○**審査委員**：西川潔（副学長）、田中佐代子（芸術学系）、学生生活支援室員、セーフティプロジェクト委員、紫峰会〔筑波大学学生後援会〕の代表者、全大会の代表者、つくば中央警察署の代表者

○表彰・発表

応募作品は学内の各所に掲示されます。受賞者の氏名はSTUDENTS誌上で発表し、受賞者には賞状と記念品を贈呈いたします。

筑波大学安全ポスター募集

つくばの安全は君たちが守る

自転車イエロー

歩行者の安全を考えて
運転・駐輪しましょう
夜間は灯火を忘れずに！

夜間ブルー

夜間外出は控えましょう
危険な場所は避けましょう

マネーピンク

架空請求や寸借詐欺に
注意しましょう！

飲酒レッド

イッキ飲みはせず、
飲酒マナーを守ります
飲酒運転は犯罪です！

戸締まりグリーン

外出時の戸締まりはしっかり！
火元の確認も忘れずに

作品募集ポスターデザイン
芸術専門学群 2年 大上 恵司

主催・協賛

- 主 催：学生生活支援室，セーフティプロジェクト
- 協 賛：紫峰会 [筑波大学学生後援会]
- 問合せ先：学生生活支援室（☎029-853-4484，E-mail: poster@stb.tsukuba.ac.jp）

●今回の漫画は数理物質科学研究所・霜越安文さんのお話をもとに作成させて頂きました。ご協力ありがとうございました*

まんがで分かる フミ子さん
CARIO の
 まじがちゃん **活用法** NO.1

制作・発行：筑波大学キャリア支援室・就職課
 漫画：芸術専門学群 2年 台田真希子

就活に役立つよ！の巻

A4書類の山

「あ、本のあの書類どこだ、け！？」

「エントリーシートまがらたよまじがちゃん」

就活が始まると色々な資料が増えてゆきます

「はーはー」

「はい」

キーン

「あ、コレ？」

「スッキリ」

何コレ便利そう

「もらったけ！？」

「そうです、思い出して下さい」

CARIOだよ入学式の時にもらったでしょ

「外装がガツシリしてるので書類・エントリーシート等がよれないようにしっかり守ります！」

「スチューデントプラザに置いてあるワークシート、市販のクリアポケット等を使って自分風にカスタマイズしてみてください。」

CARIO 2007 ver.

自分で買おう		もらえます	
名刺 ポケット (30穴)	クリア ポケット (30穴)	カレンダー	ワークシート (X10)

おすすめアイテム

「まあ要するに就活用データバンクみたいなものよ」

「ほほう」

「全部をひとまとめに出来るのいいね」

「それなら使っとこらう！」

「高っ！」

「それ普通に買ったなら三千円位するでしょコレ」

「まどかちゃんであった」

What's CARIO?

入学時にもらう

デカイ 重い 黒い

「ハイターン、たがしかし使いになちて意外に便利。」

カード